

## 【市長への手紙】令和2年1月受付分

### 「君津中央公園のバスケットコート」

意 見	現在、君津中央公園のバスケットコートは砂と穴の開いたゴム製のパネルでできております。そのため、雨に濡れて地面が凸凹になり、足が引っ掛けたり転んだり、捻挫したりとケガが多く発生している状況です。たくさんの子どもや親子が利用しているので、整備していただけるとうれしいです。
回 答	君津中央公園は、地域住民の皆さんと協働で計画し整備した公園で、バスケットゴール周辺の広場は、多目的広場として整備し、災害時には仮設建物等の設置が可能となるように、地面を砂系の舗装としています。このため、砂系以外の舗装にすることはできませんが、利用される皆さまの安全を図るため、地面を平坦にする補修を今年の3月までに行う予定です。 管理の行き届かない部分があり、ご不便をおかけしておりますが、今後も皆さまが安全で利用しやすいよう努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。
担当課 建設部 公園緑地課 0439-56-1282	

### 「河川の堤防を守る」

意 見	昨年の豪雨では河川が増水して危険な状態になったことから、河川の堤防を強固なものにする必要があります。菜の花や大根系の草花は、根をモグラが食べた後、空洞ができてしまい崩れやすくなってしまいます。
回 答	昨年の台風15号等の大雨により、水位が上昇した小糸川等の二級河川の管理につきましては、管理者の千葉県に対し、洪水対策として、中流域の河川改修工事と下流の堆積土砂等の撤去や樹木等の伐採を要望しております。 ご指摘のとおり、モグラ等の小動物の穴により、堤防が陥没する可能性があることから、今後も堤防の点検等も併せて、引き続き適切な管理を要望してまいります。 また、大雨や台風時には、河川の水位等に基づき職員の配備体制をとり、水位の変化を注意深く監視して、的確な避難情報の発信に努めてまいります。
担当課 建設部 建設計画課 0439-56-1345	